

事前評価チェックシート

計画の名称： 岡崎市における歴史的風致の維持向上とまちづくりの推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	☐
I. 目標の妥当性 景観形成を図るべき地域として位置付けられている又は位置付けられる予定である。(地域名称等：岡崎市歴史的風致維持向上計画重点区域)	☐
I. 目標の妥当性 地域の住宅・建築ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	☐
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	☐
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	☐
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	☐
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	☐
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	☐
II. 計画の効果・効率性 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	☐
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	☐
III. 計画の実現可能性 事業の実施に当たり、自治会、商店組合など地元組織との連携が図られている。	☐
III. 計画の実現可能性 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	☐
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	☐
III. 計画の実現可能性 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	☐